

安全就業便り

NO. 7
H31. 2. 15発行 公益社団法人
入間東部シルバー人材センター
ふじみ野市亀久保 3-3-17 266-3001

【事故報告】



寒い日が続いていますが、体調いかがですか。

4月から合計で傷害事故 17 件、賠償事故 15 件の報告がありました。昨年の事故件数を大幅に超えています。事故によっては、就業できなくなるだけでなく、その後の生活にも影響することも考えられます。皆様、気を付けましょう。

【傷害事故】

発生日	会員	状況	怪我の内容
H30. 11. 26	男 75 歳	除草の終わったマンション東棟の植え込み内の残材片づけを行っていた。幅が 1m くらいしかなく、熊手作業と手で袋詰めを行っていたところ、袋詰めの為しゃがんだ際に、熊手の柄が左目に強く当たって白目を裂傷した。	左目の白目部分 裂傷
H30. 12. 2	男 75 歳	他会員と二人で刈草をトラック詰込・引揚作業中に、トラック荷台からブルートに包まれた草を持上げる際、足を滑らしトラック荷台から落下。下の側溝に腰背中を打った。	背中打撲 脊柱関節骨折

【賠償事故】

発生日	会員	状況	解決方法
H30. 12. 18	男 71 歳	除草作業中に、道路側に駐車中のシルバー人材センターのトラックの助手席側のガラスが粉々に破損。刈払機で作業中の為、小石が飛んで窓ガラスに当たって粉砕したと思われる。 ☆安全委員会聞き取り実施☆	ガラス交換 (¥20, 520)
H30. 12. 28	男 73 歳	植木剪定にて敷地周りを作業。夕方近くに発注者が外出。その間に作業が完了し会員は帰宅した。発注者が帰宅後に確認をしたところ、自宅外壁のレンガ調タイルの破損に気づきシルバー人材センターに連絡。作業前までは破損はなかったことと、破損箇所が新しく作業脚立と同じ高さであり、ぶつけた可能性が高い。 ☆安全委員会聞き取り実施☆	外壁修理予定 (賠償額未確定)

危ないと思ったこと 報告書 抜粋

今年度より、仕事別グループ内に安全担当者を置いていただいております。

昨年 8 月に開催した安全担当者会議で、『危ないと思ったこと報告書』の提出をお願いしたところ、多くの皆様の実体験を伺うことができました。その一部をご参考までにご紹介します。

シルバー各事務所に「危ないと思ったこと 報告書」がありますので、グループ就業中以外の会員さんも含め、「こんなことがあった」「こんな危ない思いをした」等ありましたら、記入の上センターに届けていただきますと大変ありがたいです。安全就業だよりや安全担当者会議の参考にさせていただきます。会員の皆様一人一人の心がけで未然に防げる事故もあると思いますので、ご協力を宜しくお願いします。

1. 清掃中に、自転車や歩行者と接触しそうになった。
2. 雨の日の自転車走行中は、盲目者用帯等が滑る。雨の日に、フード(レインコート等)をかぶり左右の状況が見にくく、ハットしたことがある。
3. スーパーで就業中、高齢ドライバーによる運転ミスで 5～6 回事故があったようだ。
4. 往復途上に、左折する車に巻き込まれそうになった。
5. 対向車にヘッドライトが眩しく、前方が見えにくく、ハットした。
6. 夜間に車に自分の存在を気が付いてもらえず(気が付くのが遅く)、ぶつかってきそうになる。